

第4号様式

指定管理業務評価表

施設名	富士見市立関沢児童館・諏訪児童館・ふじみ野児童館	令和6 年度	事 業 報 告
指定管理者名	特定非営利活動法人ふじみっこ・夢みらい		
指定期間	令和5年4月1日 ～ 令和10年3月31日	所管課	子ども未来部 保育課

自己評価…指定管理者 所管評価…市（施設所管課）					
1 業務の 実施体制	個別評価項目	確 認 基 準	自己評価	所管評価	施設所管課評価意見
	人員体制	事業計画書どおりの人員を配置している。	A	A	
		必要な資格や経験を有する人員が配置されている。	A	A	
		責任者（代理する者）が施設に常駐している。	A	A	
	職員の対応等	仕事内容を十分に把握し、利用許可や施設案内等を迅速かつ適正に行っている。	A	A	
		名札を着用し、業務遂行にふさわしい服装となっている。	A	A	
		利用者の要望や苦情等に対して適切に対応している。	A	A	
		言葉遣い、態度などの接遇は適切である。	A	A	
		事業計画に即し、職員研修を計画的に実施している。	A	A	
	法令等遵守	法令、条例等に基づき管理運営を行っている。	A	A	
	個人情報保護	個人情報保護に関する規程が整備され、個人情報の漏洩、滅失等の対策を講じている。基本協定書の個人情報取扱特記事項を遵守している。	A	A	
	情報公開	情報公開に関する規程が整備され、適切に対応できる。	A	A	
	報告書の提出	定期報告書、事業報告書を期限内に提出している。	A	A	
	安全、緊急対策	事故・災害等緊急時のマニュアルがあり、訓練が実施され、連絡体制や対応体制ができている。また、事故等があった場合、適切な対応が行われ、報告が市にされている。	A	A	
		事故防止及び安全確保（避難通路の確保等）のために施設や設備の目視や点検を行い、常に施設や設備の状況を把握している。	A	A	
2 業務の 内容・水 準	維持管理	条例等の規定に基づき開館日、開館時間を遵守している。	A	A	
		外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	A	A	
		仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行い、利用者が施設を快適に利用できる環境となっている。	A	A	
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行い、利用者が安全・快適に施設を利用できている。	A	A	
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理し、利用者が快適に利用できているか。	A	A	
		協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	A	A	
	事業運営	事業計画書に即し、自主事業を実施している。	A	A	
		事業内容が利用者サービスの向上に寄与している。	A	A	
		地域や他施設との連携に努めている。	A	A	
	利用者アンケート	利用者の要望等の把握方法は適切である。	A	A	
		要望等の対応策は適切である。	A	A	
	利用状況	利用者数、稼働率等は、適正な水準にある。	A	A	
	管理記録	業務日誌を適切に整備、保管している。	A	A	
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	A	A	
	環境配慮	省エネ、ゴミの抑制、リサイクルの推進に努めている。	A	A	
3 収 支 等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A	
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は適正である。	A	A	
	経費縮減	経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A	
総合評価			A	A	
成果・課題等	（自己評価） 今年度は、指定管理者として、二期目五か年の内の二年目となり、一部事業の見直しを行った。『成果の上がっている事業については、継続して行い、反省点が多く見つかった事業については、思い切って見直すことが大切です。』という方向で進めた。この結果、特に関沢児童館では、館内事業を新たに3事業増やした。土曜日には、父親の出番を期待したもので、徐々に参加者が増えてきた。諏訪児童館では、特に地域とのつながりを強め、なかよし合唱団が諏訪ディサービスを訪問して、合唱を披露し、あやとりで高齢者さんと交流を深めた。また、ぱれっとまつりでは、舞台発表をし、地域の方々の賞賛を浴びた。小学生事業では、復活ボールが根強い人気があり、毎日実施しているが、それぞれ『関沢ルール』『諏訪ルール』を子どもたちと相談の上決めて行っている。限られたスペースだが、安全面に注意しながら体力増進も図りたい。年度末に実施したアンケートでも、各年齢層の子どもたちの過ごし方の上位を占めていた。子ども同士のトラブルについては、親と連絡をとることもあり、子ども達の成長に即した解決を心掛けた。初来館の乳幼児親子が増え、情報交換の場にもなっていた。安全な管理を引き続き心掛ける。				
	（所管評価） 各館それぞれの地域性に応じた特色のある事業を展開し、利用者への定着をはじめ、施設利用では、施設の過ごしやすさ、職員の対応について非常に高い評価を受けており、指定管理業務仕様書に基づき、適切な児童館の運営ができているものと評価いたします。 引き続き水準に沿った管理運営とともに、必要に応じて事業内容や開催方法の見直しをしていき、常に利用者のニーズに沿った質の高い事業展開・施設運営が図られていくことを期待します。				

※評価区分

①	個別評価	AA（優 良）＝協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理運営内容である。 A（良 好）＝協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理運営内容である。 B（問題含）＝協定書、仕様書等を遵守しているが、管理運営内容の一部に問題がある。 C（要改善）＝協定書、仕様書等を遵守しておらず、改善が必要な管理運営内容である。
		
②	総合評価	AA（優 良）＝個別評価がすべてA以上であり、かつAAが過半数である。 A（良 好）＝個別評価がすべてA以上である。（上記以外） B（問題含）＝個別評価がすべてB以上であり、Bの割合が1割未満である。 C（要改善）＝上記以外
